

教科	音楽	学年	第5学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
「大切なもの」 10月	2	呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付けるとともに、旋律のもつリズムや流れ、歌声が生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、曲の特徴を捉えた表現を工夫する。	呼吸や発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能、えんぞうする技能を身に付けている。		
「風とケーナのロマンス」 10月	2		曲想と、旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。		
世界の音楽 10月	2			旋律の流れやその変化、歌声を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと聴き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うか、演奏するかについて思いや意図をもっている。	
「星とたんぽぽ」 10月	1				歌詞の持つメッセージを、歌にのせることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。
「風とケーナのロマンス」 12月	1	曲想と旋律など音楽の構造との関わりに気付くとともに、拍に合わせて歌ったり手合わせしたりする技能を身に付ける。旋律の流れやその変化、歌声を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと聴き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。			「風とケーナのロマンス」の特徴を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。
「冬げしき」 12月	2	曲想と拍やその流れ、歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、拍やその流れ、フレーズ、旋律のもつリズムを聴き取り、それらのよさを感じ取りながら、曲の特徴にふさわしい表現を工夫する。	「冬げしき」の曲想と、拍とその流れなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。		
				「冬げしき」の拍やその流れ、フレーズ、旋律のもつリズムを聴き取り、それらのよさなどを感じ取りながら、聴き取ったことと聴き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	

呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付けるとともに、旋律のもつリズムや流れ、歌声が生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、曲の特徴を捉えた表現を工夫する。

リコーダーによる表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、リコーダーに親しむ。

曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付ける。

旋律の流れやその変化、歌声を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと聴き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。

歌詞の持つメッセージを歌にのせることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。